

技術・サービスの特徴 ※リンクをクリックいただくと詳細がご覧いただけます。

技術・サービスの概要

- LEDビジョン領域での活用が進むXR技術を中心にハード・ソフトの設計開発からコンテンツ制作までをワンストップで担う事業者です。
- 床と壁の3面にLEDビジョンを設置し裸眼3D空間を創出する「XR BOX」を主に、従来のサービスでは不可能な没入体験を提供します

技術・サービスの強み・実績

- 独自開発の「多角形LEDディスプレイによる裸眼3D XR技術」によりゴーグル装着を必要とせず複数の視点から立体視体験をすることが可能です。また防水・耐衝撃・耐荷重2t/m²の高耐久設計により広く産業用途へ対応します [\(外部リンク\)](#)。
- イオンモールへ導入済みでありコンテンツの効果検証を通じ、滞在時間の向上に寄与しています。



事業会社と共創を希望する内容

【ユースケースの創出とサービスの普及】

- 2024年、札幌駅付近にXRスタジオを併設したインキュベーション施設「Deep Tech CORE SAPPORO」をオープンしました。製作スタジオ、技術開発拠点の機能を主に、映像が流せる日本初の透過型LED自動ドアビジョンもあり、ショールームの機能を兼ね備えています [\(外部リンク\)](#)。
- 現在、事業会社に対する弊社サービス導入を進めながら、その効果検証（店舗集客・滞在時間向上効果など）を同時に進めています。
- 全国的な認知度の少ない新興企業であることから、このように事業会社とのPoCの積み重ねを通じ、様々な業種、業界におけるユースケースの創出と、その導入効果をエビデンスとした弊社サービスのさらなる普及を進めたいと考えています。

想定される共創分野と活用方法

共創相手に提供できる価値

- ゴーグル不要なため現実世界とシームレスに行き来ができ、同時多数の人がXRを体験できる“実物大の3D空間”創出が可能であることから、各種展示・イベントにおける新たな顧客体験の提供が可能です。自動車等の新たなショールーム空間創出、スポーツやエンタメの新たなファン体験の提供など様々な用途へ活用いただくことができます。
- 裸眼3D空間を創出する「XR BOX」は持ち運び可能であり簡易に設営することが可能です。

想定される共創内容

- 限られたスペース、時間内での視覚・聴覚・嗅覚・触覚を組み合わせた総合的な“体験”提供が重要な商材（自動車、住宅、アートなど）のPR、観光やエンタメなど、現実では実現が難しかった体験機会の提供が可能です。